

発 行 関西吹奏楽連盟広報委員会 発行所 530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18 朝日新聞大阪本社内 関西吹奏楽連盟事務局 TEL 06-6202-1231 FAX 06-6202-7878 URL http://www.kansaisuiren.jp

ごあいさつ

関西吹奏楽連盟 理事長 米田 正博



最近になり、収束にはまだ遠いのですが漸く新型コロナの感染状況が少し落ち着いてきたように感じます。各団体をご指導いただく皆さんも、部活動を取り巻く様々な困難に加え、今年は例年にない暑さのため熱中症との戦いに悩まされておられるのではないかと心配しています。子どもたちの健康と命を最優先に活動されますことを願っています。

さて、昨年12月にご逝去されました、故丸谷明夫前会長への、大いなる感謝とそのご功績を偲び、

「丸谷明夫先生ありがとう」の会を、11月20日(日)に大阪城ホールの全日本マーチングコンテスト終了後、同会場で開催することとなりました。多くの方々のご列席を賜り、素晴らしい心に残る会にしたいと思います。プログラムの最後には、丸谷先生が「吹奏楽の第九にしたい!」と毎年ブラスエキスポのフィナーレで全員合奏されていた、リード作曲「アルメニアンダンスパートI」をアリーナの吹奏楽隊とオーロラビジョンに映る多くのバンドの皆様とで、日本各地をつなぐ大合奏をしたいと考えています。指揮は丸谷先生ご自身がアルメニアンダンスパートIを指揮されている映像を使用いたします。大合奏にご参加の詳細や、当日の客席へのご来場につきましては、連盟ホームページと朝日新聞紙上にてお知らせいたしますので、ぜひご覧ください。

次に本年度より、審査の透明性を保つため、コンク ール、小学生バンドフェスティバル、マーチングコン

テスト、アンサンブルコンテストにつきまして、参加団体に各賞の審査一覧表と代表団体を決める順位投票の結果をお送りいたします。また昨年度より導入し、大変ご好評いただいておりますWEB配信につきまして、コンクールとマーチングで本年度も実施いたします。チケットをご購入できなかった出場団体の関係者や一般の方々が、WEB配信で気軽にどこでも関西吹奏楽コンクールやマーチングを視聴していただけることは、吹奏楽の発展に大きな力を与えてくれるものと期待しています。

私たちは文化庁より発出された言葉にもありますように、子どもたちの日ごろの活動を守り、その成果を発揮できる機会を守るため、新型コロナ感染防止ガイドラインを遵守しながら関西の各事業を実施してまいります。なにとぞご理解、ご協力をたまわりますようお願いいたします。

「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」

このことについて文科省の文章には「主に中学校を対象とした問題」 とありますが、連盟全体として捉えなければ吹奏楽の存続に関わりま す。

提言の主な内容は「部活動を学校単位から地域単位へ」「休日の部活動の地域移行」「休日の部活動指導を望まない教師が従事しない」です。1947年に教育基本法が制定され、部活動は学習指導要領に位置付けられていますが、法令上の業務ではありません。しかし生徒の健全な育成のための「教科学習とは異なる集団での活動を通じた人間形成の場」として取り組んでいます。欧米にある地域吹奏楽団は確かに素晴らしいですが、日本の吹奏楽には教育活動の中で発展してきた歴史があります。

提言に「意識改革が必要」とあり、次のことが求められています。・学校と地域が協働・融合した部活動の具体的な実現方策とスケジュ

- ・地域団体において地域部活動の運営を担う人材や指導者を確保
- ・当該団体の責任の下で、生徒の安全の確保や指導者への謝金の管理
- ・地域部活動の際に事故が発生した場合は、地域部活動の運営主体や 大会の主催者が責任を負う

中学校段階は技術だけでなく生徒指導が重要です。他にも「楽器はどうするの?保管場所は?」「休日の生徒指導は誰が?」「活動場所は?」「学校でやるならその施錠は?」「本番の指揮は?」と様々な課題があります。何より財政的には市町村・学校ごとに事情が違います。なにより、生徒が何を望むのか、どうすれば生徒がより良く成長できるのかという事を全体として考えていくことが大切です。

(関西吹奏楽連盟 副理事長 磯部 将門)

「響け!未来へ大空へ!丸谷先生と共に!

2022 年 5 月 8 日「ブラスエキスポ 2022」が 3 年ぶりに開催されました。近畿 2 府 4 県の小学生から大人までの 99 団体、約 5,500 人が集い、親子管楽器教室、マーチング教室、園内のパレード、音楽広場では府県ごとに演奏を行いました。

今年度のテーマは「響け!未来へ大空へ! 丸谷先生と共に!!」。第三部の音楽広場では、吹奏楽の発展に長年尽くし昨年亡くなった丸谷明夫先生(前全日本吹奏楽連盟理事長、前大阪府吹奏楽連盟理事長)が、様々なイベントで演奏された曲を各府県が選曲しました。大阪府吹奏楽連盟も大阪府立淀川工科高等学校吹奏楽部グリーンコンサートで何度も演奏されていた「翼をください」を、箕面自由学園高等学校の福里大輔先生指揮で演奏いたしました。すっきりと晴れ渡った大空に向けて、「♪この大空へ 翼を広げ 飛んでいきたいよ 悲しみのない 自由な空へ 翼はためかせ 行きたい♪」と高校生たちの歌声が響き渡りました。きっと丸谷先生のもとにその歌声は届いている、そして、「頑張れ!」と声をかけられてるような気がしました。

フィナーレでは A.リード作曲の「アルメニアン ダンス パート I」を関西 吹奏楽連盟理事長米田正博先生の指揮による大合同演奏が、例年通り行われました。丸谷先生はこの曲を、「吹奏楽の第九にしたい」と語っており、最も 愛した曲の一つでもあります。フィナーレの演奏を聴きながら、丸谷先生の言葉を思い出しました。

「この経験が 人の心に響く 音楽を奏でる 糧になるよう 祈っています。」 (関西吹奏楽連盟 理事 安井 勇人)



2022年度 関西吹奏楽連盟役員名簿

理事長 米田 正博(滋賀県)

副理事長 磯部 将門(京都府) 三浦 克哉(兵庫県)

小林 杉男(朝日新聞社)

理事 加藤 高志(朝日新聞社) 北原 祥弘(大阪府)

西脇 健司(大阪府) 安井 勇人(大阪府) 林 晃(京都府) 山崎 直人(京都府) 恋野 善樹(兵庫県) 小幡 理(滋賀県) 井口 憲一(滋賀県) 福島 秀行(奈良県) 大西 潤之(奈良県)

森貞 昌春(和歌山県) 清水 雄介(和歌山県)

吉永 陽一(兵庫県) 平岡 順一(京都府)

幹事 森本 宏二(朝日新聞社)

監事 湯川 昌彦(和歌山県)

豊田 淳(奈良県)

事務局長 岡本 廣敏(大阪府) 事務局次長 岩山 悦志(兵庫県)

(関西吹奏楽連盟事務局長 岡本 廣敏)

2022 年度 関西吹奏楽連盟加盟団体数 2022.6.27

	小学生	中学校	高等学校	大学	職場	一般	計
大阪	7	329	173	13	2	66	590
京都	5	141	73	11	0	27	257
兵庫	21	305	161	8	0	76	571
滋賀	6	93	43	3	0	45	190
奈良	10	85	40	2	1	48	186
和歌山	0	40	31	2	1	12	86
計	49	993	521	39	4	274	1880